

令和7年度 建設DX関連 研修実施計画(予定を含む)

2025/8/7

No.	開催者 ※共同等であれば、主催者と 協力者を記載。	講習会事業名	対象者			参加人数	開催場所	備考	開催予定														
			発注者	受注者	学生				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
1	山形県(共催) 山形県建設業協会(共催) 建設業労働災害防止協会山形県支部(共催) CONTACT(共催)	建設DX推進事業 はじめの一步体験会 ホンキの一步体験会		○		各回40名まで	西置賜地域振興局(済) 山形県建設会館(済) 最上総合支庁 庄内総合支庁 建設業技能安全センター	(はじめの一步)ICT活用工事未経験現場担当者向け 3次元データ作成演習、自動追尾型TSを使った計測手法を体験 (ホンキの一步)ICT活用工事経験済み現場担当者向け 3次元データ作成演習、自動追尾型TS、ICT建機を使った体験			5月21日 ～23日				9月3日 ～5日								
2	EE東北実行委員会 ※建設事業に係る国及び公共団体等の機関、社団法人等	EE東北	○	○	○	17000名	夢メッセみやぎ (宮城県仙台市)	建設産業関係者(受発注者、学生等)を対象とした、建設事業に係わる新 材料・新工法その他、時代のニーズに対応し開発された新技術の展示			6月4日～5日												
3	山形県(単独)	3次元CAD操作研修	○			30名×3回	庄内総合支庁 村山総合支庁 最上総合支庁	BIM／CIM活用業務の推進を図るため、3次元CADの初歩的な操作方 法を習得するための研修			6月4日,19日,20日												
4	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(インフラDX) (多賀城開催)年10回開催	○			20名×10回	東北技術事務所内 インフラDXセンター (宮城県多賀城市)	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験				6月12日、6月27日、7月10日、7月17日、8月7日、 9月25日、10月10日、10月17日、11月13日、12月2日											
5	山形県(主催) 山形県建設業協会(共催) 山形県測量設計業協会(共催)	スキルアッププログラム 建設DX研修	○	○		合計200名	県内4ブロック 座学:総合支庁講堂等 現場:建設工事現場等	最上:河川災害復旧工事におけるICT活用体験(大雨で中止) 3ブロック:内容検討中 (小規模工事での活用例を紹介)						8月6日 (最上)	調整中 (3ブロック)								
6	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(インフラDX) (山形県開催)	○	○		20名まで	山形県建設会館 (山形市あさひ町)	インフラDX及びBIM/CIMの説明、DX技術や3次元データの活用体験							10月6日								
7	東北土木技術人材育成協議会 ※東北地方整備局、山形県等を含む18団体で構成	基礎技術講習会(ICT・UAV)	○	○		100名	座学:山形県建設会館 現場:馬見ヶ崎川河川改修工事 現場(山形市七浦)	座学は概論から計測手法別解説まで幅広く、現地はICT施工の体験や3次 元データを用いた各種ツールの体験等							座学:10月23日 現場:10月24日								
8	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	中学生向け出張職業体験会			○	60名	新庄市立萩野学園	山形河川国道事務所、建設業協会最上支部と協力し、DX体験を含む建設 業界のPR							10月29日								
9	東北みらいDX・i-Construction連絡調整会議 ※東北地方整備局、山形県等を含む産学官の会員で構成	新技術体験学習会			○	10名	県立産業技術短期大学校	学生を対象に3次元モデルや点群データの実習やVR等の体験												2月4日			
10	山形県(単独)	建設DX推進事業 ICT活用工事に関する講習会		○		30名	未定	ICT活用工事経験済み現場担当者向け ICT活用工事の実務に関する理解を深めるための講習会 (R6:ほんとはどうなの?ICT活用工事)												2月中旬			
11	山形県(単独)	建設DX推進事業 ICT活用工事に関するセミナー		○		60名	未定	経営者向けに開催												調整中			

県主催

関係団体主催